

平成17年 6月11日(土) 13:00～16:00

会場：上尾市文化センター201室

1. 協議会設置要綱の更新について

第6条の2項 委員の任期について更新しました。

2. 会長、副会長の選出

第一期に引き続き、浅枝会長、三島副会長が満場一致で選出された。

3. ネクスト荒川プランについて

太郎右衛門地区自然再生事業と、治水計画上位位置付けられている第四調節池等の河川改修事業とを整合させながら同時に計画を進めていこうという提案(ネクスト荒川プラン)について事務局から説明を行いました。

ネクスト荒川プランの説明に対して出された主な意見は次の通りです。

- ・ネクスト荒川プランは、止水環境から流水環境への変更提案や、調節池の整備時期等が、これまでの協議会における検討と整合がとれない。
- ・計画が変更された根拠、背景を詳しく説明してほしい。
- ・太郎右衛門地区に限らず、上流域や支川も含めた荒川全体を対象とした自然再生を議論していくことができればよい。
- ・過去の協議会で、調節池計画との整合や旧流路の流水環境化は議論されていたので驚く話ではない。ただし、この事業が周辺に及ぼす影響については、きちんと検討していかなければならない。
- ・ネクスト荒川プランには賛同するが、流水環境化により得られるもの、失われるもの、自然に与える影響について議論していく必要がある。
- ・自然再生事業と治水事業とを合わせて行うことには賛成である。
旧流路の復元は諸外国でも既に行われ効果をあげており、日本でも進めるべきである。
ただし、十分な調査・検討を行う必要がある。
- ・現状のまま堤防を強化し、旧流路を保全した方が良い。

- ・今年度中にプランを策定するというのは、急すぎる。強引だ。
- ・ネクスト荒川プランが良いか、否かは今日この場では結論をだせない。時間をかけて議論したい。
- ・現在の治水計画を詳しく知りたい。
- ・今回提示された治水整備率等の数字は、生活している中での実感と合わない。
これらの意見に対して、今後の以下のように進めることで合意を得ました。
- ・自然再生と治水をあわせて検討していくのか、自然再生のみを対象として検討を進めていく
のかについて、次回協議会で議論する。

4. 試験掘削地の状況について

2月に施工した試験掘削地の状況について、事務局より説明を行った。

5. 閉会